

補助事業番号 20-02-073

補助事業名 平成20年度 障害者のスポーツの振興補助事業

補助事業者名 財団法人 日本障害者スポーツ協会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

障害者のスポーツ活動の促進を図るため、北京パラリンピックへの派遣、全国障害者スポーツ大会やその予選会の開催及び各競技大会を開催し、もって公益の増進に寄与することを目的とする。

(2) 実施内容

- ア. 第8回全国障害者スポーツ大会の開催(大分県)
- イ. 第8全国障害者スポーツ大会予選大会の開催
- ウ. 日本車椅子バスケットボール選手権大会の開催
- エ. 日本障害者自転車競技大会の開催
- オ. 国際盲人マラソン大会の開催
- カ. 北京パラリンピック選手団ユニフォーム経費

2. 予想される事業実施効果

全国大会においては、多くの観客に障害者スポーツのすばらしさを感じもらうことができ、また、ボランティアと選手や県民とのふれあいによりボランティア活動が広く深く浸透し継続的な活動へと発展している。

予選会においては、ボランティアはじめ関係者以外の多くの人達の関わりを得たうえで障害者のスポーツについて広く宣伝でき、競技力の向上、競技団体を含む関係者間の連携についてもよい方向に向いている。

車椅子バスケットボール選手権大会は、観戦したり自ら体験講座に参加、ボランティアすることにより障害者とふれあいを持つことで身近に感じてもらい障害者理解への促進に繋がった。

日本障害者自転車競技大会は、参加者の競技力の向上が見込まれ、今後の自転車層の底辺の拡充が期待できた。

国際盲人マラソン大会は、招待選手として北京パラリンピック日本代表候補や世界ランキング上位入賞者を多数招待し、北京パラリンピック前哨戦として世界トップレベルの白熱したレースを展開できた。

北京パラリンピックの選手団に対するユニフォームは、競技大会への参加に必要な競技ウェア、スーツ等でありこのユニフォームを着用し日本代表として堂々参加することができ、獲得メダルも27個の活躍ができた。

3. 本事業により作成した印刷物等

日本車椅子バスケットボール選手権大会

(ポスター、チラシ、フライヤー、プログラム、報告書)

日本障害者自転車競技大会(ポスター、プログラム、報告書)

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名：財団法人日本障害者スポーツ協会

住所：103-0013

東京都中央区日本橋人形町2-14-9 三星ビル5階

代表者：会長 北郷 勲夫（ホクゴウ イサオ）

担当部署：総務部（ソウムブ）

担当者名：高桑 亨（タカクワ トオル）

電話番号：03-5939-7021

F A X：03-5641-1213

E-mail：jpc99@jsad.or.jp

U R L：<http://www.jsad.or.jp>